

学校経営概要

三浦市で育てたい子ども像

○心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども

現在、そして将来にわたって、「人として自らを信じ、向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○郷土と日本の歴史、経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する子ども

自分が置かれている状況を肯定的にとらえ、「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○世界の国々を理解し、すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども

自己中心的に物事をとらえるのではなく、「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

育てたい子ども像

○深く考え 工夫する子

「学校は学力をつけるところだ」という気持ちを子ども自身がしっかりもつとともに、知識・技能等を受け入れるという立場でなく、自ら獲得するという立場で学習を進めてほしいという願いから生まれた子ども像である。

○思いやりのある やさしい子

他者へ貢献するという意識を持ち、人も自分も大切にする子になって欲しいという願いから生まれた子ども像である。

○根気強く たくましい子

目標や願いの達成、苦手や困難の克服等には、強い意志と行動力・継続性が必要である。何事にも前向きに取り組んで向上心を持ち続けてほしいという願いから生まれた子ども像である。

学校経営に関する基本方針

- ①「確かな学力」など、今日的な教育課題に対応する「学校力」の向上に努める。
- ②児童の良さが生きる指導体制・学習環境の整備に努める。
- ③教育の専門職としての自覚に立った研修・研究の推進に努める。
- ④一人ひとりに居場所があり、規範意識を育む学校・学年・学級経営の充実に努める。
- ⑤生命・人権尊重教育に努める。特にいじめ防止に努める。
- ⑥地域・家庭・学校との連携、「地域教育力の活用」の推進に努める。

本年度の重点

○学習指導の充実…「確かな学力の定着」への取り組み

育てたい資質・能力を明確にし、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を図るとともに、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、確かな学力の向上につなげていく。

○学年・学級経営の充実…「豊かな心の育成」への取り組み

人とのかかわりの中で、人権尊重の精神を涵養し、思いやりをもって他者と接することができる豊かな道徳性を養う。また、コミュニケーション能力の向上に努め、他者と協働する価値に気づかせる。

○地域・家庭・学校との連携…「地域教育力の活用」への取り組み

児童が主体的・探究的・協働的に課題解決に取り組む地域素材を生かした教育活動を積極的に推進し、より良く課題を解決し自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成する。